



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 西松建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1820

URL <http://www.nishimatsu.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)近藤 晴貞

問合せ先責任者 (役職名)執行役員社長室長 (氏名)河埜 祐一 TEL 03-3502-7601

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	59,131	14.5	△687	—	△669	—	△761	—
24年3月期第1四半期	51,638	△3.3	△2,292	—	△2,147	—	△2,213	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △2,286百万円(-%) 24年3月期第1四半期 △2,651百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.75	—
24年3月期第1四半期	△7.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	303,756	113,435	37.2
24年3月期	322,523	116,845	36.1

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 112,923百万円 24年3月期 116,418百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	120,000	2.2	△1,800	—	△1,800	—	△1,900	—	△6.85
通期	275,000	4.2	1,900	△28.3	1,800	△47.4	1,700	△37.8	6.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は【添付資料】3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	277,957,513株	24年3月期	277,957,513株
25年3月期1Q	826,595株	24年3月期	710,472株
25年3月期1Q	277,169,530株	24年3月期1Q	277,257,825株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。

なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	115,000	3.9	△2,000	—	△2,000	—	△2,000	—	△7.21
通期	265,000	4.5	1,500	△29.6	1,500	△48.9	1,500	△25.1	5.41

(注) 直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

- (1) 平成24年5月10日に平成24年3月期決算短信[日本基準](連結)において公表しました業績予想に変更はございません。
- (2) 本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 個別業績の概況(参考)	10
(2) 個別受注の概況(参考)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高につきましては、前年同四半期と比べ7,492百万円増加(14.5%増)の59,131百万円となりました。利益につきましては、低採算工事受注排除の徹底により、売上総利益は前年同四半期比1,764百万円増加(232.9%増)の2,522百万円となりました。販売費及び一般管理費は、前年同四半期比159百万円増加(5.2%増)の3,209百万円となり、この結果、営業損失687百万円(前年同四半期は営業損失2,292百万円)、経常損失669百万円(前年同四半期は経常損失2,147百万円)、四半期純損失761百万円(前年同四半期は四半期純損失2,213百万円)となりました。

なお、当社グループの大部分を占める完成工事高は、計上時期が第4四半期連結会計期間に集中する傾向にあります。販売費及び一般管理費は経常的に発生することから第1四半期累計期間の売上高に対する費用負担割合が大きくなる傾向にあります。

報告セグメント等の業績は以下のとおりであります。(セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。)なお、当第1四半期累計期間より社内組織体制の変更に伴いセグメント区分の見直しを行ったため、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に読み替えた数値と比較して記載しております。

① 土木事業

当セグメントの売上高は前年同四半期比50.3%増の23,377百万円となり、セグメント損失は28百万円(前年同四半期はセグメント損失1,066百万円)となりました。

当社単体の土木工事の受注高は、国内官公庁工事は増加したものの前年同四半期は海外大型工事の受注があったこと等により、前年同四半期と比べ39,517百万円減少(75.2%減)の13,047百万円となりました。

② 建築事業

当セグメントの売上高は前年同四半期比5.5%増の32,283百万円となり、セグメント損失は1,012百万円(前年同四半期はセグメント損失1,891百万円)となりました。

当社単体の建築工事の受注高は、国内民間工事の増加等により前年同四半期と比べ2,320百万円増加(9.7%増)の26,218百万円となりました。

③ 不動産事業等

当セグメントは主にグループ保有不動産の賃貸収入により構成されており、前年同四半期は大型保有不動産の販売があったこと等から、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上高は前年同四半期比37.3%減の3,549百万円となり、セグメント利益は前年同四半期比47.6%減の356百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、主に受取手形・完成工事未収入金等の売上債権の減少等により、前連結会計年度末と比較して18,767百万円減少(5.8%減)の303,756百万円となりました。

負債につきましては、借入金の減少や支払手形・工事未払金等の仕入債務の減少等により、前連結会計年度末と比較して15,357百万円減少(7.5%減)の190,320百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の減少や株価下落によるその他投資有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末と比較して3,410百万円減少(2.9%減)の113,435百万円となりました。

た。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較して1.1ポイント増加して37.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に平成24年3月期決算短信[日本基準](連結)において公表しました業績予想に変更はございません。

なお、今後業績予想の変更等が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更により損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	40,884	52,401
受取手形・完成工事未収入金等	113,082	90,329
有価証券	69	69
未成工事支出金	23,551	24,496
販売用不動産	9,917	8,070
不動産事業支出金	2,057	2,203
材料貯蔵品	332	382
繰延税金資産	31	27
その他	24,737	19,395
貸倒引当金	△723	△689
流動資産合計	213,940	196,687
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	22,429	22,200
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	797	774
土地	34,324	34,555
リース資産(純額)	134	121
建設仮勘定	52	50
有形固定資産合計	57,739	57,702
無形固定資産		
投資その他の資産	1,191	1,126
投資有価証券	45,980	44,027
長期貸付金	620	1,119
その他	4,827	4,869
貸倒引当金	△1,775	△1,776
投資その他の資産合計	49,652	48,240
固定資産合計	108,583	107,069
資産合計	322,523	303,756

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	98,049	89,148
短期借入金	23,623	17,519
1年内償還予定の社債	75	150
未払法人税等	143	62
未成工事受入金	17,194	21,320
完成工事補償引当金	2,037	1,861
賞与引当金	664	417
工事損失引当金	4,320	3,760
不動産事業等損失引当金	2	2
損害賠償損失引当金	389	389
資産除去債務	20	1
預り金	16,904	16,870
その他	6,315	6,870
流動負債合計	169,741	158,372
固定負債		
社債	1,125	1,050
長期借入金	19,923	16,761
繰延税金負債	8,043	7,006
退職給付引当金	2,939	3,198
環境対策引当金	225	225
資産除去債務	178	179
その他	3,501	3,525
固定負債合計	35,936	31,948
負債合計	205,677	190,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	65,500	63,629
自己株式	△226	△241
株主資本合計	109,567	107,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,354	5,668
為替換算調整勘定	△503	△428
その他の包括利益累計額合計	6,850	5,240
少数株主持分	427	512
純資産合計	116,845	113,435
負債純資産合計	322,523	303,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高		
完成工事高	45,890	55,591
不動産事業等売上高	5,747	3,539
売上高合計	51,638	59,131
売上原価		
完成工事原価	46,005	53,647
不動産事業等売上原価	4,874	2,961
売上原価合計	50,880	56,608
売上総利益		
完成工事総利益又は完成工事総損失(△)	△115	1,944
不動産事業等総利益	873	577
売上総利益合計	757	2,522
販売費及び一般管理費	3,050	3,209
営業損失(△)	△2,292	△687
営業外収益		
受取利息	39	30
受取配当金	429	381
その他	216	162
営業外収益合計	685	574
営業外費用		
支払利息	326	183
為替差損	125	331
その他	88	42
営業外費用合計	540	556
経常損失(△)	△2,147	△669
特別利益		
固定資産売却益	26	2
特別利益合計	26	2
特別損失		
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	49	13
ゴルフ会員権評価損	115	0
じん肺訴訟和解金	11	25
その他	5	5
特別損失合計	182	44
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,304	△712
法人税等	△81	0
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,223	△712
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△9	48
四半期純損失(△)	△2,213	△761

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,223	△712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△452	△1,685
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	27	110
その他の包括利益合計	△428	△1,574
四半期包括利益	△2,651	△2,286
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,649	△2,371
少数株主に係る四半期包括利益	△2	84

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	土木事業	建築事業	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	15,555	30,588	5,494	51,638	—	51,638
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	162	183	△183	—
計	15,555	30,609	5,657	51,822	△183	51,638
セグメント利益 又は損失(△)	△1,066	△1,891	679	△2,278	△14	△2,292

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△14百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	土木事業	建築事業	不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	23,377	32,283	3,470	59,131	—	59,131
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	79	79	△79	—
計	23,377	32,283	3,549	59,210	△79	59,131
セグメント利益 又は損失(△)	△28	△1,012	356	△684	△3	△687

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△3百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの区分及びセグメント利益の測定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、社内組織体制の変更に伴い業績評価方法を見直したため、報告セグメントの区分及びセグメント利益の測定方法を変更しております。

従来、「建設事業(土木)」「建設事業(建築)」「不動産事業等」の3事業に区分しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、建設部門をそれぞれ「土木事業」「建築事業」と改め、「不動産事業等」に含めていた兼業事業の一部(調査・設計業務など、工事の請負ではない建設部門の関連事業)をそれぞれ該当するセグメントに含めております。

また、従来、全社費用については各報告セグメントに配分していませんでしたが、当第1四半期連結会計期間より各報告セグメントに配分しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分及びセグメント損益の測定方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

(減価償却方法の変更)

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

なお、この変更によりセグメント利益又は損失に与える影響は軽微であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 個別業績の概況(参考)

平成25年3月期第1四半期の個別業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

① 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	55,633	18.2	△817	—	△799	—	△804	—
24年3月期第1四半期	47,073	△11.1	△2,572	—	△2,443	—	△2,507	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△2.90	—
24年3月期第1四半期	△9.05	—

② 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	291,519	110,866	38.0
24年3月期	310,536	114,479	36.9

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 110,866百万円 24年3月期 114,479百万円

※その他特記事項

1. 上記の個別業績は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
2. 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い四半期財務諸表を作成しております。

(2) 個別受注の概況 (参考)

① 個別受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
25年3月期第1四半期累計期間	42,073	△46.5
24年3月期第1四半期累計期間	78,604	74.7

(注) パーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分			前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)		比較増減	
			金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	増減率 (%)
建 設 業	土 木	国内官公庁	4,484	5.7	11,933	28.3	7,448	166.1
		国内民間	4,527	5.8	1,045	2.5	△3,481	△76.9
	計	海 外	43,553	55.4	68	0.2	△43,485	△99.8
		計	52,565	66.9	13,047	31.0	△39,517	△75.2
業	建 築	国内官公庁	2,434	3.1	1,751	4.2	△683	△28.1
		国内民間	21,404	27.2	24,406	58.0	3,002	14.0
	計	海 外	58	0.1	60	0.1	1	3.3
		計	23,897	30.4	26,218	62.3	2,320	9.7
業	合 計	国内官公庁	6,919	8.8	13,684	32.5	6,765	97.8
		国内民間	25,931	33.0	25,452	60.5	△479	△1.8
	計	海 外	43,612	55.5	129	0.3	△43,483	△99.7
		計	76,463	97.3	39,266	93.3	△37,197	△48.6
不動産事業等			2,141	2.7	2,807	6.7	666	31.1
計			78,604	100.0	42,073	100.0	△36,530	△46.5

② 個別受注予想

	通 期	
	百万円	%
25年3月期予想	241,000	△7.7
24年3月期実績	261,153	13.7

(注) パーセント表示は、対前年同期比増減率を示しております。

〔個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期累計期間の個別受注実績は、前年同四半期と比較して国内官公庁工事が67億円増加しましたが、前年同四半期は海外において大型工事の受注があったことから、全体としては365億円の減少（前年同四半期比46.5%減）となりました。

なお、前回発表（平成24年5月10日）の個別受注予想に変更はございません。

上記の受注予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の受注実績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。